

1. 研究活動

2009 伊丹国際クラフト展	2009. 7	伊丹市立工芸センター	公募展入選 ジュエリー
第5回佐野ルネッサンス 鎔金展	2009. 9	佐野市	公募展入選 鎔金
第26回2010日本ジュエリー アート展	2010. 3	社団法人日本ジュエリー デザイナー協会	公募展入選 ジュエリー

2. 教育活動（教育実践上の主な業績） 大学院授業担当 有 無

授業科目 金属技法材料		
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
金属の特性、金属加工の技法について実技の授業のなかで使用頻度の高い「金属の熱処理」と「金属溶解時の注意点」について重点的に解説。	教科書「工芸家のための金属ノート」鹿取一男著 技術アグネセンター DVD「極める」	
授業科目 もの派でGO！（デザイン演習2）		
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
1960年代の美術運動である「もの派、アルテポーヴェラ、ミニマリズム」について調べてきて、そこから自分なりに解釈し、インスピレーションを得たことを自分の作品として野外インスタレーション作品を制作する。作品は模型の段階と実作品の段階の二回の選抜を経てレビューにて展示し、展示場所の地図なども自分たちで製作する。過去の美術運動である「もの派」の調査などをもとに作品制作、展覧会実施まで行う。	「もの派、アルテポーヴェラ、ミニマリズム」等の画集などインターネット接続が可能なパソコン等。	
授業科目 A4ポートフォリオ制作とホームページ制作（デザイン演習3）		
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
デジタルカメラをつかったスタジオ撮影による作品ファイルの制作指導。A4ファイルで作品ファイルを制作する。ホームページに掲載できるようにデジタルデータに加工してメタルコースのホームページ上に作品画像を発表する。 http://web.me.com/metalumm/meigei	自作資料（web） デジタルカメラ、スタジオ機材一式、パソコン	
授業科目 鑄造実習初級（デザイン実技Ⅱ）		
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
ロストワックス法によるベリリウム銅合金鑄造技術を初心者に指導し鑄造の考え方を実際のデザイン、制作に活かせるようにする。	自作テキスト 蠟型鑄造設備、材料一式	

授業科目 メダル制作 (デザイン実技Ⅲ)		2006年、2007年、2009年と英国美術メダル協会主催の学生メダルコンペティション「British Art Medal Society student Medal project for Art college」に参加することができ名古屋芸術大学から3名の受賞者が出ました。
<input type="checkbox"/> 前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
ロストワックス法によるベリリウム銅合金鑄造でメダル制作。技術的な面では教員の立ち会いのもと学生自身が鑄造できるところまで指導する。鑄造技術の特性を考慮した作品のアイデア、デザインの指導し、学外のコンペなどでも力を発揮できるようにする。	自作テキスト 蠟型鑄造設備、材料一式 海外のメダル作品等の画像資料	
授業科目 (デザイン実技Ⅳ)		
<input checked="" type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
個人面談形式による授業の進行。 3年次までに学んだことをもとに学生が自分自身の作品として制作できるように学生個別の希望、特性に沿って指導。 学内ギャラリーでの展示発表 (ギャラリー Be)		
授業科目 卒業制作 (デザイン実技Ⅳ)		
<input type="checkbox"/> 前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
前期の授業で仕事をもとにその発展、もしくは反省などをふまえて卒業制作としての制作の指導。個人面談形式による授業の進行。		

3. 学会等および社会における主な活動

British Art Medal Society (英国美術メダル協会)	2009. 4. 24・25・26	conference 参加
--	-------------------	---------------